



AVCHD ビデオのインポート

AVCHD カムコーダを持っていますか? AVCHD は、一般消費者向けの最も人気のある高解像度カムコーダ形式の1つです。これにはいくつかの大きな利点があります。その1つは、AVCHD 圧縮スキームは効率の良さや高品質を兼ね備えており、他の形式よりも少ないスペースに、より高解像度のビデオを保存できるということです。2つめは、ほとんどの AVCHD カムコーダでは、テープではなくフラッシュカードまたはハードディスクに録画を保存することです。これにより、早送りや巻き戻しの手間が不要になります。フラッシュやハードディスクメディアでは、ビデオの特定のポイントに即座にスキップでき、ファイルをコンピュータに素早くコピーできます。

Roxio Creator 2009 では、AVCHD 映像をカムコーダから簡単にインポートできます。そのため、結婚式や誕生日などの特別な日の DVD 作成から、YouTube へのビデオのアップロードまで、すべてのプロジェクトで AVCHD 映像を使用できます。Roxio VideoWave および MyDVD は、AVCHD ビデオクリップでのプロジェクトの編集およびプロデュースに使用できるプログラムです。以下に、カムコーダから Roxio Creator 2009 にビデオを直接インポートする手順を示します。

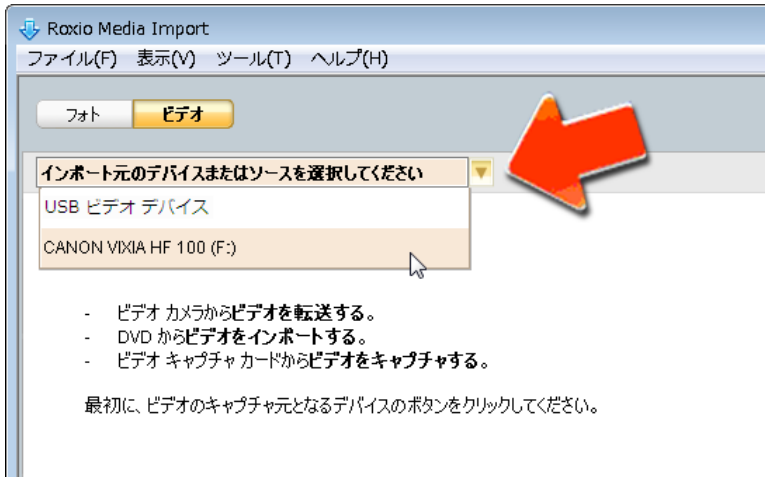
手順: AVCHD カムコーダからのビデオのインポート

1. Roxio Creator 2009 を実行し、[プロジェクト] ペインでビデオをクリックします。[ビデオ - ムービー] タスク リストが開きます。[インポート] で [ビデオをキャプチャ] を選択します。

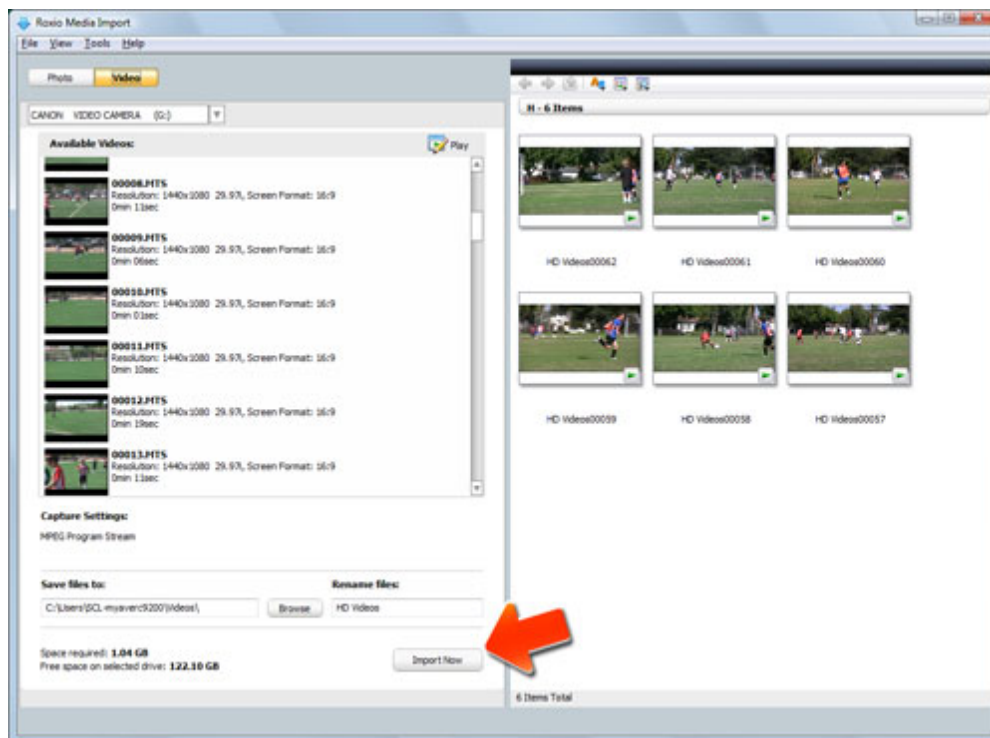


2. Roxio Media Import ユーティリティが開きます。ハイライトされていない場合は[ビデオ]タブをクリックし、AVCHD カムコーダをコンピュータに接続します。これは、ほとんどのカムコーダの場合、USB ケーブルで接続し、再生モードに切り替えることを意味します。また、状況に応じて、カムコーダ画面でいくつかの選択を行う必要があります。PC との通信時に適切なモードに切り替える方法については、カムコーダのマニュアルを参照してください。(Windows XP または Windows Vista では、接続時にカムコーダで行う操作を確認するウィンドウが開く場合がありますが、このウィンドウは閉じるかキャンセルしてください。)

3. カムコーダを選択します。カムコーダがコンピュータに正常に接続されると、Media Import ユーティリティの[ビデオ]で、デバイスのドロップダウンリストからカムコーダを選択できます。



4. インポートするクリップを選択します。カムコーダのビデオが左側のリストに表示されます。ここでは、必要なビデオを選択し、左下の[インポート]ボタンをクリックしてハードディスクに保存できます。ハードディスクに十分な空き容量があることを確認してください。AVCHD では、1 時間あたりのビデオの大きさが最大 8 GB になります。



- 5. クリップをプロジェクトで使用します。**インポートされたビデオは右側の領域に表示されます。クリックして再生することもできます。インポートしたビデオは、すべての Creator 2009 プロジェクトで使用できます。たとえば、MyDVD で DVD および Blu-ray ディスクを作成したり、VideoWave でムービーを編集および拡張したり、Video Copy & Convert ツールで他の形式に変換したり、Media Browser を使ってポータブルプレーヤ用にエクスポートしたりできます。